岐阜工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科	4目	総合国語		
科目基礎情報									
科目番号	0042			科目区分	一般	一般 / 必修			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	数 履修	履修単位: 2				
開設学科	建築学科			対象学年	2				
開設期	通年			週時間数	2				
教科書/教材 新精選現代文B (明治書院、平成29年) パスワード級別漢字 (浜島書店編集部、浜島書店) 他に辞書等									
担当教員	担当教員 堅田 陽子								
到達日煙		到接口煙							

### <u>|到達目標|</u>

- ①漢字や語句の知識が身についたか。 ②評論文の論理の展開を理解し、要旨を把握できたか。 ③文学作品に描写される情景及び心理を理解できたか。 ④ 日本語の適確な表現力は身についたか。 ⑤ 評論文や文学作品の背景にある文化や歴史について理解できたか。

# ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	漢字を適切に表記でき、語句の用	漢字をおおむね適切に表記でき、	漢字を適切に表記できず、語句の
	法を理解している。	語句の用法をほぼ理解している。	用法を理解していない。
評価項目2	評論文の論理の展開と要旨を理解	評論文の論理の展開と要旨をほぼ	評論文の論理の展開と要旨を理解
	している。	理解している。	していない。
評価項目3	文学作品に描写される情景及び心	文学作品に描写される情景及び心	文学作品に描写される情景及び心
	理を理解している。	理をほぼ理解している。	理を理解していない。
評価項目4	日本語の適確な表現を理解して運	日本語の適確な表現をほぼ理解し	日本語の適確な表現を理解して運
	用することができる。	て運用することができる。	用することができない。
評価項目5	評論文や文学作品の背景にある文 化や歴史について理解している。	評論文や文学作品の背景にある文化や歴史についてほぼ理解している。	評論文や文学作品の背景にある文 化や歴史について理解していない。

# 学科の到達目標項目との関係

### 教育方法等

概要	第1学年の学習成果をふまえ、読解・表現・議論にかかわる国語能力のさらなる育成を目的とする。
授業の進め方・方法	授業は、教科書と板書を中心に行うので、各自学習ノートを充実させること。 参考となる資料は、授業時に適宜紹介するので、各自で参照すること。 英語導入計画:なし
注意点	(A-2) 20% (C-1) 80%

# 授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
		1週	評論文の読解(1)、漢字の練習(ALのレベルC)	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもと づいて論旨を客観的に理解することができる。
		2週	評論文の読解(2)、漢字の練習(ALのレベルC)	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもと づいて論旨を客観的に理解することができる。
		3週	評論文の読解(3)、漢字の練習(ALのレベルC)	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもと づいて論旨を客観的に理解することができる。
	1stQ	4週	小説の読解(1)、漢字の練習(ALのレベルC)	代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうことができる。
		5週	小説の読解(2)、漢字の練習(ALのレベルC)	代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうことができる。
		6週	小説の読解(3)、漢字の練習(ALのレベルC)	代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうことができる。
		7週	小説の読解(4)、漢字の練習(ALのレベルC)	代表的な文学作品を読み、人物・情景・心情の描写ならびに描写意図などを理解して味わうことができる。
25.00		8週	中間試験	
前期		9週	評論文の読解(4)、漢字の練習(A L のレベルC)	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもと づいて論旨を客観的に理解することができる。
		10週	評論文の読解(5)、漢字の練習(ALのレベルC)	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもと づいて論旨を客観的に理解することができる。
		11週	評論文の内容をふまえた意見文の作成(ALのレベル B)	評論文を読み、その内容をふまえて論理的な意見文を 作成することができる。
	2ndQ	12週	詩歌の読解(1)、漢字の練習(ALのレベルC)	代表的な詩歌を読み、修辞法を理解して味わうことが できる。
		13週	詩歌の読解(2)、漢字の練習(ALのレベルC)	代表的な詩歌を読み、修辞法を理解して味わうことが できる。
		14週	詩歌の読解(3)、漢字の練習(ALのレベルC)	代表的な詩歌を読み、修辞法を理解して味わうことが できる。
		15週	前期のまとめ (期末試験の解答の解説など)	各学期の学習内容をふりかえり、内容を再確認できる 。
	16週			
		1週	評論文の読解(6)、漢字の練習(ALのレベルC)	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもと づいて論旨を客観的に理解することができる。
後期 3rdQ	3rdQ	2週	評論文の読解(7)、漢字の練習(ALのレベルC)	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもと づいて論旨を客観的に理解することができる。
		3週	評論文の読解(8)、漢字の練習(ALのレベルC)	論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもと づいて論旨を客観的に理解することができる。

1			4.55			- /a				7. \++IF	11. <del></del>	p	
1982			4週										
日本の			5週		小説(	D読解(5)、 	漢字の練習(ALのし	ンベルC)	らびに描写意図なる	ごを理解し	て味わうこと	ができる。	
19回	6週		小説の読解(6)、漢字の練習(ALのレベルC)			らびに描写意図なる	ごを理解し	て味わうこと	:ができる。				
日歌・俳句の読解(1)、漢字の練習(ALのレベルと			7週		小説	の読解(7)、							
10週   担歌・俳句の読解 (2) 、漢字の練習 (ALのレベルC)   ことができる。   11週   担歌・俳句の読解 (3) 、漢字の練習 (ALのレベルC)   ことができる。   11週   担歌・俳句の読解 (3) 、漢字の練習 (ALのレベルC)   ことができる。   13週   評論文の読解 (9) 、漢字の練習 (ALのレベルC)   ことができる。   13週   評論文の読解 (10) 、漢字の練習 (ALのレベルC)   13週   評論文の読解 (10) 、漢字の練習 (ALのレベルC)   15週   評論文の読解 (11) 、漢字の練習 (ALのレベルC)   15週   理論文の読解 (11) 、漢字の練習 (ALのレベルC)   15週   理論文の読解 (11) 、漢字の練習 (ALのレベルC)   15週   理師な文章を読み。論理の構成や展開の把類にもとうに論旨を整制で理解することができる。   15週   接触のまとめ (期末試験の解答の解説など)   後期のまとめ (期末試験の解答の解説など)   後期のまとめ (期末試験の解答の解説など)   後期の学習内容をあみ。論理の構成や関係できる。   15週   分野   学習内容   学習内容の到達目標   学習内容の到達目標   学習内容の到達目標   学習内容の到達目標   学習内容の到達目標   対策が表が表が表が表が表がままままままままままままままままままままままままままま			8週		中間語	式験							
11週   知歌・俳句の読解 (2) 漢字の練習 (ALのレベルし)	99				短歌				可を読み、	、修辞法を理解して味わう			
1月   日本部・計可の振解 (3) 、漢字の練習 (ALのレベルに)   会議物が収集開の把握にもと   会議が収集開の円曜にもと   会議を表現のに理解することができる。   13週   評論文の読解 (10) 、漢字の練習 (ALのレベルに)   会議理が収文章を読み、論理の構成や展開の円曜にもと   13週   評論文の読解 (11) 、漢字の練習 (ALのレベルに)   会議理が収文章を読み、論理の構成や展開の円曜にもと   15週   後期のまとめ (期末試験の解答の解説など)   後期の学習内容をぶりかえり、内容を再確認できる。   16週   分野   学習内容の解説など)   後期の学習内容をふりかえり、内容を再確認できる。   16週   分野   学習内容の到達目標   対象では一般である。   2			10週		短歌	・俳句の読解				可を読み、	修辞法を理解して味わう		
13回   評価人の部所 (10) 、漢字の練習 (ALのレベルC) ついて論旨を名配的に理解することができる。   13回   評論文の読解 (10) 、漢字の練習 (ALのレベルC)   適識理的な文章を読み、論理機械や展開の把欄にもとついて論旨を名配的に理解することができる。   14回   評論文の読解 (11) 、漢字の練習 (ALのレベルC)   適理的な文章を読み、論理の構成や展開の把欄にもとついて論旨を名配的に理解することができる。   15週   後期のまとめ (期末試験の解答の解説など)   後期の学習内容をふりかえり、内容を再確認できる。   15週   分野   学習内容   学型内容の到達目標   別達レベル   授業週   対理レベル   授業週   対理レベル   授業週   対理レベル   授業週   対理レベル   授業週   対理・シーベルでは、ことができる。   2   立きる。   立きる。   2   立きる。   2			11认	1週 短歌					修辞法を理解して味わう				
13년   計画文の続解 (11) 、漢字の練習 (ALのレベルに)		łthQ	12վ	問	評論ス	   論文の詩解 (a)   漢字の練習 (A) のしべ川の   論理的な文章を読み、論理の			構成や展開の	把握にもとる。			
149			13认	.3週 評論:		論文の詩解 (10) 漢字の練習 (ALのLが出て) 論理的な文章を読み、							
16週			14训	<u> </u>	評論ス	マウル (11) 逆ウの練羽(ALのLがHC)		論理的な文章を読み、論理の構成や展開の把握にもと					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標			<b>15</b> 认	週 後期の		のまとめ(期ま	末試験の解答の解説	など)					
分類     学習内容     学習内容の到達目標 論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約で さる。 論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の 妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。 文文的な文章(小説や随筆)に携かべることができる。 文文的な文章(小説や随筆)に携かべることができる。 取して読み取り、自分の意見を述べることができる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 2 独会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明で 2 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思い か考えをまとめることができる。 新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理 するための手法を実践できる。。 他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で でしな文章を記述できる。 他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で 企しな文章を記述できる。 位者が訪す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。 日本語と特定の外国語の内容を把握できる。 位者が訪す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。 2 一位者が訪す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。 2 一位者が訪す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。 2 一位者が訪す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。 2 一位者があまることができる。 2 一位者があまることができる。 2 一位者があまることができる。 2 一本語を特定の外国語の内容を把握できる。 2 一本語を対定の外国語の内容を把握できる。 2 一本語の意見を間き合意形成することができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立させることができる。 2 一番形成のために会話を成立さとができる。 2 一番形はの意とを記述とができる。 2 一番形成のために会話を成立さとができる。 2 一番形はの意ととを記述とができる。 2 一番形成のために会話を成立さとができる。 2 一番形はのために会話を成立さとができる。 2 一番形はのために会話を成立させることができる。 2 一番形はのために会話を成立させることができる。 2 一番形はのために会話を成立させることができる。 2 一番に表述を成立させることができる。 2 一番を記述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を述述を			16ปั	围									
論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。   2   2   2   2   2   2   2   2   2	モデルコ	アカリキ	-그 -	ラムの	学習	内容と到達	目標						
表示の	分類			分野		学習内容	学習内容の到達目標	Ē			到達レベル	授業週	
受当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。   全			文・社会 学 国語				論理的な文章(論説や評論)の構成や展開を的確にとらえ、要約できる。		、要約で	2			
関助して読み取り、自分の意見を述べることができる。 常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。 2 類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 2 対義語を思考や表現に活用できる。 2 対義語を思考や表現に活用できる。 1 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明で 2 課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 1 相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思い 1 や考えをまとめるごとができる。 新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理 するための手法を実践できる。 2 日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。 2 日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。 2 他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で 2 他者が話す日本語や特定の外国語の大章を記述できる。 2 日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させ 2 のことができる。 円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相 つうち、繰り返し、ボディーランゲージなど)。 他者の意見を聞き合意形成することができる。 2 日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させ 2 記述の違し、ボディーランゲージなど)。 他者の意見を聞き合意形成することができる。 2 日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。 日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。 2 日本語や特定の外国語で、会話の自標を理解して会話を成立させる 2 信託成のために会話を成立させることができる。 2 日本語や対象の意見を聞き合意形成することができる。 2 日本語や成立させることができる。 2 日本語や成立させることができる。 2 日本語や成立させることができる。 2 日本語や成立させることができる。 2 日本語や成立をはなることができる。 2 日本語や成立をはなることができる。 2 日本語・成立をはなることができる。 2 日本語・成立をはなることができる。 2 日本語・成立をはなることができる。 2 日本語・成立をはなることができる。 2 日本語・成立をはなることができる。 2 日本語と対象の表述をはなることができる。 2 日本語と対象の表述をはなる。 2 日本語と述をはなる。 2 日本語と述る。 2 日本語と対象の表述をはなる。 2 日本語と述る。 2 日本語と述る。 2 日本語と述述をはなる。 2 日本語と述る。 2 日本語と述をはなる。 2 日本語と述をはなる。 2 日本語と述る。 2 日本語							論理的な文章(論説や評論)に表された考えに対して、その論拠の 妥当性の判断を踏まえて自分の意見を述べることができる。			の論拠の る。	2		
基礎的能力   入文・社会 科学   国語   国語   類義語・対義語を思考や表現に活用できる。 社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明で ・ 記論できる。 ・ 理題に応じ、根拠に基づいて議論できる。 ・ 相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思い ・ 地考えをきとめることができる。 ・ 新たな発想や他者の視点の理解に努め、自分の思いや考えを整理 するための手法を実践できる。 ・ 日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。 ・ 他者を記す・ こっユーケーションをとるために日本語や特定の外国語で ・ ことができる。 ・ 他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。 ・ 位者が話す日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させ 										を表現に	2		
社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明で 2   課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。		l					常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。			2			
社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明で 2   課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。	基礎的能力	人文・社  科学				国語	類義語・対義語を思考や表現に活用できる。				2		
相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思い   1							社会生活で使われている故事成語・慣用句の意味や内容を説明できる。			を説明で	2		
グ野横断的 能力汎用的技能汎用的技能汎用的技能水面积水面积和面积 </td <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。</td> <td></td> <td>1</td> <td></td>							課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。				1		
するための手法を実践できる。							相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思いや考えをまとめることができる。			1			
分野横断的 能力   汎用的技能   汎用的技能   汎用的技能   汎用的技能   汎用的技能   汎用的技能   汎用的技能   1   担本語や特定の外国語の内容を把握できる。   2     日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。   2   日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。   2     円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる。(相) づち、繰り返し、ボディーランゲージなど)。(他者の意見を聞き合意形成することができる。)   2     他者の意見を聞き合意形成することができる。   2     合意形成のために会話を成立させることができる。   2     評価割合   小テスト・課題   合計     総合評価割合   100   300										 えを整理	1		
分野横断的 能力   汎用的技能   汎用的技能   汎用的技能   汎用的技能   ・							日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。			きる。	2		
分野横断的 能力   汎用的技能   汎用的技能   汎用的技能   ・ (和者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。 日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させ 2 日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。 日滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相 2 一門滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相 2 一般者の意見を聞き合意形成することができる。 合意形成のために会話を成立させることができる。 合意形成のために会話を成立させることができる。   2     評価割合   試験   小テスト・課題   合計     総合評価割合   100   300							他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で 正しい文章を記述できる。		外国語で	2			
能力										2			
ブち、繰り返し、ボディーランゲージなど)。   さ     他者の意見を聞き合意形成することができる。   2     合意形成のために会話を成立させることができる。   2     評価割合   小テスト・課題   合計     総合評価割合   100   300		汎用的技	能	能 汎用的		汎用的技能				2			
他者の意見を聞き合意形成することができる。 2   合意形成のために会話を成立させることができる。 2   評価割合 小テスト・課題 合計   総合評価割合 200 100 300							円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディーランゲージなど)。		きる(相	2			
評価割合   試験 小テスト・課題 合計   総合評価割合 200 100 300							•			2			
試験小テスト・課題合計総合評価割合200100300											2		
試験小テスト・課題合計総合評価割合200100300	評価割合												
総合評価割合200100300	武馬					············ 験		小テスト・課題		合計			
	総合評価割合	<u></u>											
	得点				20					300			